

NVivo for Windows ワークショップ（教室型）

1日目：NVivo の基本 (Starter、Pro または Plus エディションをお使いの方)

NVivo をご自身のプロジェクトに使い始めるために必要となる基本的な機能の操作を実習を通じて紹介します。サンプルデータを用い、NVivo のプロジェクトを作成、テキストデータ（MS Word ドキュメントと PDF ファイル）を用いて実習します。基本的クエリと視覚化についても紹介します。1日目に予定している内容は以下の通りです。

自己紹介とコース概要

NVivo のエディション等、NVivo の概要を紹介。

新規プロジェクトの作成とプロジェクトファイルの準備

新規プロジェクトの作成。NVivo のワークスペース、ファイルの構造を理解し、ソース・ノード・ケースを管理するフォルダーを準備。

ソース

Word ドキュメントと PDF ファイルをインポート。注釈やメモの作成。

コーディング

ノードを作成します。コーディングの仕方、視覚的にコーディングを確認する方法やコード解除、ノードの移動など、ノードを構造化する手順。

データの探索：テキスト関連のクエリ

頻出語クエリ、テキスト検索クエリ。

ケースと分類

分類、属性や属性値、ケースについて理し、それらを作成し関係づける手順。

データの探索：視覚化

比較ダイアグラムなど、データを探索するための視覚化機能。

※上記内容は予告なく変更される場合があります。

2日目: NVivo の (Pro または Plus エディションをお使いの方)

2日目は、Pro または Plus エディションでお使いいただける機能を実習します。アンケートデータなど、テキスト以外のソースを取り扱いします。また、マップツールによる視覚化や、行列コーディングなどのクエリ機能も紹介します。Plus エディションでお使いいただける自動コードやソシオグラムはデモでご覧いただく予定です。

2日目に予定している内容は以下の通りです。

参照リンク

1日目に実習した注釈・メモの復習と、参照リンクの紹介。

テキスト以外のデータ形式

データセットに代表される Pro、Plus で扱えるデータのインポート。

データパターンの探索

属性やノードを使用した行列コーディングクエリと結果の視覚化。高度な検索、セットと検索フォルダー。

コーディングクエリ

さらに複雑なクエリ。

マップ

マインドマップ、プロジェクトマップ、コンセプトマップの 3 種類のマップ。

Plus エディションのデモ

自動コード（テーマ、感情）、ソシオグラム。

ご自身のデータを使って学習した操作を復習

※上記内容は予告なく変更される場合があります。